

10 ICT端末持ち帰りによるドリル学習の取組

あさぎり町立岡原小学校の実践

1人1台端末を活かして、家庭学習の習慣化と学習内容の定着を目的に、週1回、ICT端末を持ち帰ってのドリル学習を行っている。また、デジタルドリルの採点機能を利用することで、担任の業務負担軽減にもつながっている。



週1回、デジタルドリルの問題を学校でダウンロードし、家庭学習として取り組んでいます。

採点が自動化されるアプリの機能により、児童は自分がどこでつまづいたかをすぐに確認ができます。児童からも「やる気が出る」「よく分かる」と大変好評です。

また、児童のデジタルドリルの達成状況は、学校で担任がすぐに把握することが可能で、授業へのフィードバックにもつながっています。

全児童の解答状況が瞬時に把握できることも、デジタルドリルの魅力です。